



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月7日

上場会社名 株式会社 日本製鋼所
 コード番号 5631 URL <http://www.isw.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 大名 札幌

(氏名) 佐藤 育男
 (氏名) 中西 正典

TEL 03-5745-2001

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	161,681	9.6	18,945	△1.3	18,897	△3.6	9,353	△16.6
23年3月期第3四半期	147,524	3.4	19,198	△14.5	19,611	△11.9	11,221	△9.5

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 7,830百万円 (△12.7%) 23年3月期第3四半期 8,965百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	25.20	—
23年3月期第3四半期	30.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	321,864	124,564	38.4
23年3月期	339,263	120,820	35.3

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 123,625百万円 23年3月期 119,879百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
24年3月期	—	5.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	227,000	6.6	22,000	△22.8	22,500	△22.9	12,500	△24.4	33.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	371,463,036 株	23年3月期	371,463,036 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	302,825 株	23年3月期	299,234 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	371,162,465 株	23年3月期3Q	371,171,144 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手している情報に基づき当社が判断した予想であり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
受注高、売上高及び受注残高の状況	9
(1) 受注高	9
(2) 売上高	9
(3) 受注残高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における事業環境は、世界経済においては、ヨーロッパでの財政・金融不安に加え、中国でのインフレ抑制策、タイでの洪水の影響など、アジア地域を中心に新興国での景気拡大に鈍化の傾向がみられ、全体的に回復が弱まっています。一方、わが国経済においては、各種の政策効果などを背景に一部で緩やかな持ち直しが期待されていますが、当面の電力供給の制約や歴史的な円高による輸出停滞の長期化懸念などにより、下振れするリスクがあり、景気は依然として厳しい状況にあります。

このような環境のもと、当社グループにおける当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は1,616億81百万円(前年同期比9.6%増)となりましたが、営業利益は189億45百万円(前年同期比1.3%減)、経常利益は188億97百万円(前年同期比3.6%減)となりました。また、四半期純利益は投資有価証券の評価損もあり、93億53百万円(前年同期比16.6%減)となりました。

なお、収益に関しては、外部環境が大幅に悪化するなか、セグメント別の業績に記載のとおり、素形材・エネルギー事業が減益を強いられることとなりましたが、産業機械事業の伸長により、営業利益及び経常利益はそれぞれ前年同期に比し、横這いまたは微減にとどまりました。

受注高は、産業機械事業は増加したものの、素形材・エネルギー事業が大きく減少したため1,372億36百万円(前年同期比11.3%減)となりました。

主要なセグメント別の業績は次のとおりであります。

(素形材・エネルギー事業)

受注高は、石油精製用圧力容器やクラッド鋼板が堅調に推移したものの、原子力発電向けプラント用部材の案件延期の影響が大きく、502億72百万円(前年同期比32.3%減)となりました。

売上高は、天然ガス田パイプライン用クラッド鋼管や原子力発電向けプラント用部材、クラッド鋼板が増加したものの、石油精製用圧力容器や風力発電機器が減少したため764億14百万円(前年同期比5.0%減)となりました。営業利益は、一連のコストの改善を進めたものの、原子力発電向けプラント用部材の受注減少に伴う操業低下に加え、円高による輸出工事全般の価格競争激化による代価の減少が大きく影響し、85億25百万円(前年同期比52.5%減)となりました。

(産業機械事業)

受注高は、プラスチック射出成形機や圧縮機が減少したものの、樹脂製造機械やフィルム製造用をはじめとする樹脂加工機械が好調に推移したため856億6百万円(前年同期比8.2%増)となりました。

売上高は、樹脂製造・加工機械が増加したほか、レーザーアニール装置が好調に推移したことから、835億28百万円(前年同期比27.8%増)となりました。営業利益は、売上の増加に加え、円高進行の逆風のなか、一段のコスト改善を進めたことにより、94億85百万円(前年同期比620.0%増)と大幅に増加しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比173億99百万円減少し、3,218億64百万円となりました。これは、投資その他の資産などの固定資産が136億74百万円減少したためであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末比211億43百万円減少し、1,972億99百万円となりました。これは設備手形を含む支払手形及び買掛金の減少により流動負債が138億4百万円減少したことに加え、固定負債も73億39百万円減少したためであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末比37億44百万円増加し、1,245億64百万円となりました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は38.4%(前連結会計年度末は35.3%)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

売上高及び利益とも概ね予定どおり推移していることから、平成 23 年 11 月 7 日に上方修正開示した平成 24 年 3 月期通期業績予想数値に変更はありません。

また、当社では現中期経営計画（JGP2012、対象期間：平成 22 年度～平成 24 年度）を見直し、平成 24 年度を起点とする新中期経営計画の策定を進めているところであり、内容が確定した場合には速やかにお知らせする予定であります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	41,187	42,648
受取手形及び売掛金	45,197	44,482
商品及び製品	1,182	1,143
仕掛品	75,008	77,093
原材料及び貯蔵品	6,050	5,747
その他	17,048	10,820
貸倒引当金	△208	△194
流動資産合計	185,467	181,742
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	53,045	51,248
その他(純額)	64,495	59,063
有形固定資産合計	117,540	110,312
無形固定資産	1,005	940
投資その他の資産		
その他	35,448	29,138
貸倒引当金	△198	△268
投資その他の資産合計	35,249	28,870
固定資産合計	153,796	140,122
資産合計	339,263	321,864
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,013	42,629
短期借入金	13,120	13,350
未払法人税等	7,979	1,177
前受金	31,024	35,827
引当金	6,865	5,663
その他	29,555	21,105
流動負債合計	133,558	119,754
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	37,535	34,290
退職給付引当金	9,339	9,736
その他	28,009	23,519
固定負債合計	84,884	77,545
負債合計	218,443	197,299

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,694	19,694
資本剰余金	5,426	5,426
利益剰余金	94,779	100,049
自己株式	△224	△225
株主資本合計	119,676	124,944
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	687	△664
繰延ヘッジ損益	102	19
為替換算調整勘定	△586	△673
その他の包括利益累計額合計	203	△1,318
少数株主持分	940	939
純資産合計	120,820	124,564
負債純資産合計	339,263	321,864

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	147,524	161,681
売上原価	107,651	122,626
売上総利益	39,873	39,055
販売費及び一般管理費	20,674	20,109
営業利益	19,198	18,945
営業外収益		
受取利息	28	25
受取配当金	438	469
持分法による投資利益	7	1
雑収入	1,118	835
営業外収益合計	1,592	1,331
営業外費用		
支払利息	564	499
雑損失	614	879
営業外費用合計	1,179	1,379
経常利益	19,611	18,897
特別利益		
固定資産売却益	14	3
特別利益合計	14	3
特別損失		
固定資産除却損	181	342
投資有価証券評価損	386	4,006
関係会社株式売却損	—	320
関係会社整理損失引当金繰入額	—	92
その他	241	20
特別損失合計	808	4,782
税金等調整前四半期純利益	18,817	14,117
法人税、住民税及び事業税	8,407	4,384
法人税等調整額	△624	375
法人税等合計	7,783	4,760
少数株主損益調整前四半期純利益	11,033	9,357
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△187	4
四半期純利益	11,221	9,353

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	11,033	9,357
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,238	△1,352
繰延ヘッジ損益	295	△82
為替換算調整勘定	△125	△90
その他の包括利益合計	△2,068	△1,526
四半期包括利益	8,965	7,830
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,152	7,830
少数株主に係る四半期包括利益	△187	0

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額 (注)	合計
	素形材・ Iルギ-事業	産業機械事業	不動産 その他事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	80,401	65,339	1,783	147,524	—	147,524
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	1,463	4,002	2,345	7,811	(7,811)	—
計	81,865	69,342	4,128	155,336	(7,811)	147,524
セグメント利益(営業利益)	17,936	1,317	569	19,822	(623)	19,198

(注)セグメント利益の調整額△623百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用及びセグメント間取引にかかる棚卸資産の調整額等が含まれております。

当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額 (注)	合計
	素形材・ Iルギ-事業	産業機械事業	不動産 その他事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	76,414	83,528	1,738	161,681	—	161,681
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	2,635	1,750	2,261	6,648	(6,648)	—
計	79,050	85,278	4,000	168,330	(6,648)	161,681
セグメント利益(営業利益)	8,525	9,485	593	18,604	340	18,945

(注)セグメント利益の調整額340百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用及びセグメント間取引にかかる棚卸資産の調整額等が含まれております。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

受注高、売上高及び受注残高の状況

(1) 受注高

(単位：百万円)

事業区分	前第3四半期連結累計期間 (平成22年4月1日～平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (平成23年4月1日～平成23年12月31日)
素形材・エネルギー事業	74,213	50,272
産業機械事業	79,154	85,606
不動産その他事業	1,432	1,357
合計	154,799	137,236

(2) 売上高

(単位：百万円)

事業区分	前第3四半期連結累計期間 (平成22年4月1日～平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (平成23年4月1日～平成23年12月31日)
素形材・エネルギー事業	80,401	76,414
産業機械事業	65,339	83,528
不動産その他事業	1,783	1,738
合計	147,524	161,681

(3) 受注残高

(単位：百万円)

事業区分	前第3四半期連結累計期間 (平成22年4月1日～平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (平成23年4月1日～平成23年12月31日)
素形材・エネルギー事業	174,596	140,557
産業機械事業	88,254	94,553
不動産その他事業	394	369
合計	263,245	235,479